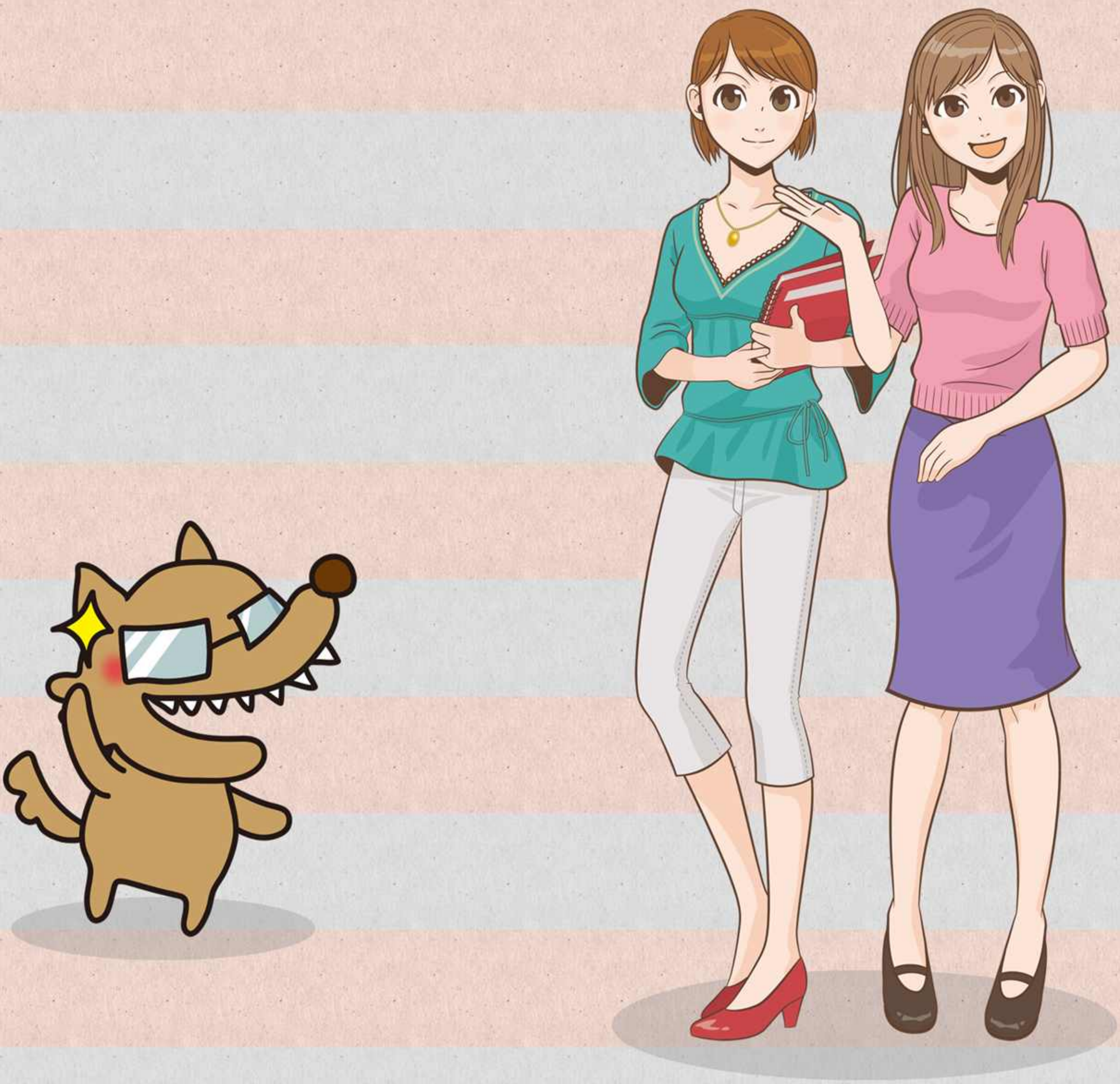
# ちょいワル 出会い系利用法

## ―出会うためなら何でもヤれ！―



著者：ちょいワルオオカミ
発行：「出会い系ざんまい！」管理事務局


実用禁止!!
ちょいワル
出会い系利用法
ー出会うためなら何でもヤれ！ー
著者：ちょいワルオオカミ
発行：「出会い系ざんまい！」管理事務局

# 実用禁止！！ちょいワル出会い系利用法
# －出会うためなら何でもヤれ！－

---

ちょいワルオオカミ
（「出会い系ざんまい！」管理事務局）

# 目次


実用禁止!!
ちょいワル
出会い系利用法
—出会うためなら何でもヤれ！—
著者：ちょいワルオオカミ
発行：「出会い系ざんまい！」管理事務局

# はじめに

やあやあ、出会い厨の諸君！

本書は日ごろから出会いに勤しんでいる野郎に対しても、そうでない出会い初心者野郎に対しても出会いの秘訣なんて何も教えないし、何の参考にもならないので注意することだ。あとだいたい分かると思うが主に男性向けだ。でも女性も大歓迎なので女性の皆様、もしお読みになられたら、世の中にはこんなことをするグズ野郎もいるのかと、どうぞ本書と私めを思いっきりののしってください。

では本書では何を語るのか。本書ではネットでメル友や彼女、もしくはセ〇レを見るけるためにやるべき”ちょっとズル賢い作業”について説明する。”作業”といっても基本的に善人は決してやらないようなことを中心に説明するので、完全におまえらのようなクズ野郎向けの内容になっている。これらを行うだけで、他の出会い厨と比較して”出会い”に関してかなりのアドバンテージになるだろう。

また、時には、特定のスキルを持った野郎にしかできないことも説明していくが、これはこれで各自、自分のスキルを最大限利用し、あらゆる手段を使って出会いに結

び付けることが重要であるとの教えだと思ってほしい。「ド〇えもーん〜何もスキルを持っていないよ〜」っていう最底辺野郎にも唯一のスキルがあるはずだ。そう、「金はないけど時間ならある」ってやつだ。ちなみに本書では”お金をかけず”、”時間にものを言わせる”作戦が多いので安心してくれ。「お金も時間もかけずに効率よく出会いたいよ〜」っていう人類最底辺のクズ野郎に告ぐが、どっかの胡散臭い出会い攻略法の本でも読んでろ。とはいえ、なるべく効率性も重視した方法を紹介していくので、まあひとまず読んでみてくれ。

基本的に本書に書いてあることは実用禁止だ。仮に実用して誰かに怒られてしまったとしたら素直に謝って反省しろ。それが”ちょいワル”の精神なので心しておくように。あと違法行為は絶対にしてはいけない。これらができなければただの”ワル”だ。これだけは断言しておくが、”ワル”はモテない。

特におまえらに厳重に注意しておきたいことがある。世の中には「出会い系サイト規制法」という法律があり、まあこれは通称で本当はもっと長い名前なのだが、これは、主に出会い系サイト事業者に対する法律で、出会い系サイト事業者は１８歳未満の人間にサービス提供してはいけなくて、出会い系サイトの公安委員会への届出と利用者への年齢確認が義務付けられている。逆に言えば、この届出を出していない出会い系サイトは違法であ

り、そこで異性に対する出会いは募集してはいけない。なのでおまえらも出会い系サイトを利用する時は、そのサイトが公安委員会への届出がされているかどうかを確認してから利用しろ。そうしないと、この世の中何に巻き込まれるか分からないぞ。あと、分かっていると思うが、１８歳未満の人間とのリアルな接触は避けておけ。おまえらの考えているようなことをやると、だいたい捕まる。

最後に本書では特定の出会い系サイトや出会いサービスについては一切触れないし、質問も受け付けない。どうせこんな本を読んでいるようなクズ野郎だ。時間ならたっぷりあるだろ？ググれ。でも、本書関連のサイトだけ宣伝させてくれ。そんな俺様はクズ以下だ。まあ、本書が少しでもおまえらの役に立ったのであれば以下のサービスも利用してみてくれ。

「完全無料出会い系サイトの紹介屋さん」（https://deaiz.info/）

それでは、ちょいワルな知恵を使ってちょっとズル賢くウハウハな出会い生活を謳歌しようではないか。




実用禁止!!

ちょいワル

# 出会い系利用法

―出会うためなら何でもヤれ！―

# １．掲示板に書き込みまくれ！

これを言ってはおしまいだと言うヤツもいるかもしれないが、出会いは「数打ちゃ当たる」が基本だ。それはリアルの世界でも同様だ。たくさんの異性と知り合いになればなるほど、自分に合う異性に巡り合えるという単純な確率論だ。例えば、以下のケースの場合、どれが一番出会える可能性があるだろうか。

①１か所のメル友募集掲示板に１回だけメル友募集の書き込みを行う

②１００か所のメル友掲示板に１回ずつ書き込みを行う

③１か所のメル友掲示板に毎週１回書き込みを行う

④１００か所のメル友掲示板に毎週１回ずつ書き込みを行う

まあ、誰が見ても④が一番出会える可能性が高くなるわな。

どうだ、「これを言ってはおしまいだ」の一言で、それを実行しないのは非常に損だと思わないか。「これを言ってはおしまいだ」ではないのだ。”出会いは”はここから始まるのだ。

もっとも基本的なことだが、なるべくたくさんの人の目に付くようにするためには、数多くの場所に定期的に書き込みを行う必要がある。それは、メル友を探すにして

も、恋人を探すにしてもセ〇レを探すにしても同じことだ。

ネットの世界には、無料で公開されている掲示板が星の数ほどあるので、それらに地道に書き込みを行っていくのだ。書き込みの内容は、お前らのベストな募集内容を考えて定型文とし、ひたすらコピペだ。もちろんおまえらと同じようにあちこちの掲示板を巡回している出会い系女子がいて、おまえらがあちこちにコピペをバラまいていることがバレてしまうかもしれないが、そんな女子は非常に稀なので無視だ。そうでない女子をターゲットにしろ。定型文の内容は、女子の釣れ具合を見ながら、適宜見直していけば良い。そのうち、おまえらにもよく釣れる定型文というものが確立していくだろう。

さて、あちこちの掲示板と言っても、「ドラえ〇ーん〜掲示板がどこにあるのか分からないよ〜」って言ってるクズ野郎のためにアドバイスしてやると、結論から言えばググればすぐに出てくる。「メル友掲示板」「メル友募集掲示板」「セ〇レ募集掲示板」・・・おまえらの好みの掲示板の名前で適当に検索するだけでも、」無数の掲示板がヒットするだろう。片っ端から書き込んで行け。

しかし、これでもまだまだ数は足りない。「数打ちゃ当たる」を実践するためには、常に新たな掲示板を追い求

めなければならないのだ。そんなクソ勇者のためにさらに効率の良い掲示板の探し方がある。無料の掲示板には、事業として収益を得ることが目的で解説している掲示板と、非営利もしくはアフィリエイトによるお小遣い程度の収益を期待している個人運営の掲示板がある。

アフィリエイトについては、別の章で解説するので、分からない野郎は、今は気にしないでいただいて結構だ。事業者が営利目的で運営している掲示板は、独自に開設されセキュリティもしっかりしたオリジナルの掲示板であることが多いが、個人運営の掲示板の多くは、無料でレンタルできる掲示板の仕組みを利用しているケースが多い。この無料レンタル掲示板を利用している出会い系の掲示板を大いに活用させていただこう。

それでは、無料レンタル掲示板を利用している出会い系の掲示板をどのように探すのか・・・。これは２つの手順で可能になる。

まずは無料の掲示板レンタルサービスを見つけること。これは非常に簡単だ。「レンタル掲示板」でググれば良いだけだ。これで無数のレンタル掲示板サービスを見つけることができるだろう。これだけレンタル掲示板のサービスがあるのだから、それを利用した出会い系の掲示板も、積算的にあるはずだ。検索で出てきたレンタル掲示板サービスのＵＲＬを控えておけ。

次にＧｏｏｇｌｅやＢｉｎｇの検索フィルタを使用して検索する。検索フィルタは、検索した結果の絞り込みを行う際に使用するのだが、例えば、特定の言語のサイトだけを検索したり、特定のサイトやドメインから検索された結果だけを表示したりすることができる。今回はこの”特定のサイトやドメインから検索された結果だけを表示”を利用する。利用には複数の方法があり、検索サイトによって異なるが、今回は、共通して利用できる方法を紹介しよう。

検索サイトの検索窓に　検索キーワード△Ｓｉｔｅ：レンタル掲示板のドメイン名　と打ち込んで検索するのだ。なお”△”は半角スペース、アルファベットやコロンは半角で打ち込め。例えばレンタル掲示板ではないが、Ｙｏｕｔｕｂｅのサイト内で「メル友」関連の検索をしたければ、
メル友 site:youtube.com
と書けばよい。

検索キーワードである”メル友”の部分はもちろん、”出会い”や”恋人”など、出会いに関するキーワードでいろいろ試してみること。この検索方法で”いろいろなレンタル掲示板”×”いろいろな検索キーワード”で検索し、ヒットした掲示板をリストアップし、定期的に募集の書き込みを行うと、書き込み内容にもよるが、それなりの返信が来るようになるだろう。もちろん

スパムメールも大量に来るのでフリーのメルアドを使用するのはマストだ。

## 特定のジャンルを狙え

これまで、できるだけ多くの掲示板を見つけ書き込んでいくことを指南してきたが、「そんなにたくさんの書き込みできないよ～」っていうヘタレなおまえらに朗報だ。

掲示板にもいろいろある。「メル友」募集の掲示板から、「恋人」「セ〇レ」、特殊なところでは「ＳＭパートナー」や「痴漢プレイ」の相手募集まで様々だ。もちろんそのような特殊な出会いがしたい変態紳士はそのような掲示板で相手を募集すれば良い。そのような中でも返事が来やすい掲示板というものが世の中にはあるのだよ。

まずは「メンヘラ掲示板」だ。”メンヘラ”と名の付く通り、メンタル的にアレな人のための出会い掲示板だが、まあ、じつに様々な人種がいらっしゃる。その中には真剣に思い精神障害に悩んでいるリアルメンヘラな方々も多数いらっしゃる、そのような人に対しては、おまえらも真剣に向かい合う気がないなら基本的にはかかわってはいけない。無視だ。その人には申し訳ないが、

こちらも「ちょいワル」商売だ。ちょいとワルくてなんぼの商売だ。無視しろ。

ただしメンヘラ掲示板にはなんちゃってメンヘラのかまってちゃん女子も結構いらっしゃる。そもそもの話だが、メンヘラ関係の掲示板にはうら若き乙女たちの利用率がかなり高いので、そういった意味で書き込みに対して返事が来やすいのだ。

次に「家出掲示板」だ。この手の掲示板は主に家出をして、泊まるところや食べ物に困っている家出女子と、それを支援する紳士たちのマッチングを行う掲示板になっている。紳士と書いたが、実は野郎どもは全然紳士でなく、当然、食事や泊まるところを提供する見返りを求めることになる。見返りは・・・まあ分かるわな。

家出してお金や泊まるのに困るような女子たちなので、当然未成年者も多い。
ここで注意していただきたいのは、１８歳未満のうら若き乙女の相手を募集してはいけないし、誘いに乗ってもいけない。分かっていると思うが、事実がどうあれ、接触があれば限りなく犯罪者扱いだ。そんな出会いを欲するガチムチロリ野郎はすっこんでろ。

別名「神待ち掲示板」とも呼ばれるが、つまりは、家出娘どもの世話をする変態紳士はこの世界では全知全能の

神なのだ！

いや、言い過ぎた・・・・どこの世界でもクズはクズだ。とはいえ、本当に食べるものとか寝るところに困っている未成年の薄幸の少女たちには本当に神に見えるのかもな。単なる犯罪者だが・・・。

掲示板の特性上、女子たちの書き込みが非常に多く、女子たちが利用の多さがうかがえる。これらの掲示板では本当に家出して困っている人たちも多いが、メンヘラ掲示板と同様にかまってちゃん女子も結構いらっしゃる。そのため、こちらでもちょっと「困ったことがあれば相談に乗る」ような優しい言葉の一つでも書いて書き込みを行えば、比較的返信が来やすいのだ。

このように時間に余裕がある野郎どもは、できる限り多くの掲示板に書き込めばいいし、限られた時間で多くの出会いをしたい欲張りクソ野郎どもは、特定のジャンルに絞って書き込みを行うと効率的に出会いをゲットできる。

# あらゆるジャンルを狙え

前述では、出会いに関連した掲示板に出会いの募集を行うことを念頭に置いてきたが、ここでは、”出会い”のジャンルではないが、出会いをゲットできる可能性があ

る掲示板を紹介して行こう。「１万件でも２万件でもいくらでも書き込めるぜ！」っていう超暇人勇者は挑戦するがよろし。

まずは”出会い”つながりで友達探しの掲示板から攻めていこう。具体的には特定の趣味に特化した友達探しの掲示板だ。ところでおまえらに趣味ってあるのか？

まあ、ゲームとかテレビドラマとか、趣味は多岐に渡るので、別に趣味でなくとも嗜んでいる程度でも良い。極端な話、まったくやったこともないようなことでもＯＫだ。ひとまず、趣味友募集の掲示板で書き込みを行う。趣味のジャンルとしてはスポーツ、音楽、料理、食べ歩き、映画・ドラマ、ゲーム、アニメ、コスプレなどが多いが、まあ探せばいろいろなジャンルの掲示板が見つかるだろう。

もちろん、自分自身の趣味に合わせた掲示板で募集するのがベストであるだろうが、そこは”ちょいワル”なので、基本的にジャンルを問わず書き込みまくるのが基本だ。見つかった相手との会話では、ネットで調べながらテキトーに合わせておけば良い。メールやＬｉｎｅ等での会話に持ち込むことができれば、あとは趣味なんて関係ない、普通に、そこらへんのアヤシイ出会い攻略法の本でも読んで口説き落とせ！

まあ・・・そこらへんのアヤシイ出会い攻略法の本では無理だろうが、口説き落とすスキルは、俺様的には、場数をこなすことだと考える。相手も人間なのでこうしたら確実に口説けるといった一定の手順なんて存在しないだろう。本書では、良心のかけらも持ち合わせていない「ちょいワル」なクズ野郎なら誰でもできる”作業”についての解説本なので、口説き落とす手順なんてものは解説しない。Ａｍａｚｏｎを見ていると、”そこらへんのアヤシイ出会い攻略法の本”が電子書籍で星の数ほど販売されているが、まあ、信用しない方が無難だろう。別に読むなとは言わないが、読むとしても純粋に読み物として読んでおけ。

次に”出会い”と関係ない掲示板に着目すると、悩みごと相談の掲示板は、かなり出会いのチャンスに恵まれたジャンルの掲示板だ。悩み・相談の内容にも様々な種類があるが、まあ、この辺りはおまえらの特異なジャンルに絞っても良いし、”ちょいワル”なオレたちを気取りたいなら片っ端から利用するしかないだろうな。

具体的な作戦としては、悩みや相談ごとを書き込んでいる女性に対して相談にのって親睦を深めていくわけだが、正直お相手の相談内容にはもっともらしくテキトーに答えていけば、まあ、だいたい高感度アップにつながる。もちろん相談内容に関する知識を持っていれば、それだけ精度の高い（もっともらしい）回答やアドバイス

ができると思うが、そもそも、おまえたちの今回の目的は、お悩み相談に乗ることではない。”出会う”ことなのだ。なので、テキトーにネットで調べるなどして、回答やアドバイスに時間をかけることなく、回答を書き込み、まあ、これで相手に好感度が得られないようなら、次の相手を狙えば良いだけだ。

相手からの好感度さえ上がれば、あとは出会うだけだ。この辺りは、恋愛シミュレーションゲームと同じだ。うーむ、よくよく考えると、今どきの恋愛シミュレーションゲームって結構よくできているよな。おまえらも恋愛シミュレーションゲームで、予行練習しておけ。冗談はさておき、好感度が上がってから出会うまでの過程は、出会い系サイトで出会う過程よりもかなりのチートの状態になるので、あとは場数をこなせば、なかなかのヒット率になるだろう。

悩みごと相談の掲示板以外にも、地域の話題を扱う掲示板なんかもオススメだ。地元の話題で盛り上がる可能性が高いし、なんと行っても、確実に会える距離に住んでいるのもメリットが高いだろう。”出会い”が可能な掲示板はまだまだあるので、おまえらも自分なりに出会える掲示板を探してみてくれ。ただし、やりすぎ注意だ。出会う要素がまったくない掲示板で露骨に出会いを求めていると、みんなから嫌われちゃうゾ（昭和風）。

# 自動書き込みツールを作れ

ここまで出会い系の掲示板にひたすら書き込み続ける人海戦術のような方法を指南してきたが、ここからはちょっと知的なちょいワルになろう。おまえら、がんばってついてこい。

もうお分かりだろうが、ここではその掲示板の書き込みを自動化してしまおうというものである。そして、中級レベルのプログラミングのスキルが必要だ。なのでこの章では一応「プログラミングなんて全く分からないよ〜」っていうアナログな兄貴たちにもある程度分かるように説明しようと思うが専門用語もバリバリ使うから心しておいてくれ。まあよく分からない野郎どもは夢のある読み物として読んでくれたまえ。これを機にプログラミングを学ぶのも大いに結構。そんな兄貴たちにも時間ならたっぷりあるだろ？

自動書き込みツールは、インターネットに通信できて、自分でプログラムを組める環境であれば、どんな環境でも作成できる。まあ、ＰＣ（Ｗｉｎｄｏｗｓ、Ｍａｃ）やスマートフォン（ｉＰｈｏｎｅ、Ａｎｄｒｏｉｄ）が最適だろう。自動書き込みツールで行う処理は至って単純だ。ただ単にあちこちの掲示板に決められた文章を書き込んでいくだけのもので、書き込み内容のデータと書き込む対象の掲示板のリストデータを作成すれば、１分

間に１００件くらいの書き込みも可能になる。人間の手で書き込む場合、ひたすら同じ文章をコピペして書き込むのに１掲示板あたり３０秒かかるとしたら、それと比較すると実に５０倍のスピードで書き込むことが可能である。人間が１００か所の掲示板に書き込む場合５０分かかる計算になるが、そもそも、おまえらのようなヘタレに、そんな５０分も根気よく作業を行う集中力なんておそらくないだろう。

そんな夢のツールがプログラミングの知識さえあれば比較的簡単に作れてしまう。プログラミングの知識の他にＨＴＴＰ通信と呼ばれるインターネットで通信を行うための仕組みに対する知識が必要であるが、それらをある程度理解していれば、簡単なツールなら３０分もかからずに作れてしまうのだ。

プログラムを組むためにはプログラム言語が必要だ。ただし、現在主流のプログラム言語なら正直何でもよい。Ｊａｖａでも良いし、ＰｙｔｈｏｎをWＥＢサーバー上で動かすのも良し、ＪａｖａＳｃｒｉｐｔの知識があれば、Ｗｉｎｄｏｗｓなどでは、何もインストールしなくても動いてしまう。まあいずれにしてもここで挙げたプログラム言語は無料で利用できるので、プログラミング初心者でも敷居は低いと思う。

さて、ここで挙げたプログラム言語を使って、自動書き込みツールを作り上げていくわけだが、その具体的な方法を説明する前に、インターネット上の掲示板の仕組みについて簡単に解説しよう。そろそろ食傷気味な兄貴たちよ。ぼちぼち戦線離脱しても良いぞ。まあ、一生ヘタレの称号を与えるがな。

掲示板に書き込むときにおまえたちはどのような行動をとるだろうか。①ブラウザに掲示板にアクセスして、②書き込みフォームの画面に行き、③書き込みたい内容を入力して、④「書き込み」ボタンとか「送信」ボタンを押すと書き込み完了だ。自動書き込みツールではあちこちの掲示板に対してひたすら③④の動作を繰り返すだけだ。やっていることはおまえたち人間がやっていることをプログラムでやっているだけにすぎないので非常にシンプルだ。

具体的には、ブラウザで掲示板にアクセスして掲示板に書き込む際、人間の手で④の「書き込み」ボタンもしくは「送信」ボタンをしたタイミングで、ブラウザは入力した書き込み内容を掲示板の管理をしているサーバーに送信しており、その送信内容をキャッチしたサーバー側のプログラムが掲示板への書き込みを行っているのだが、要は、ブラウザからではなく、自動書き込みツールから掲示板を管理しているサーバーに書き込みたい内容を送ってしまうのである。そうすれば、サーバー側のプ

ログラムは基本的には、書き込み内容がどこから送られようが掲示板に書き込む処理を行ってしまうので、これで自動書き込みツールからの書き込みができるわけである。

掲示板を管理しているサーバーに書き込みたい内容を送る際のデータのフォーマットは掲示板によって異なるが、基本的に似たりよったりで、またＨＴＴＰ通信を理解している崇高なる兄貴たちにはそんなものたいした問題ではないだろう。

世の中の出会い厨たちの中で、ここまでやっているヤツは非常に稀だと思われる。だからこそ、これができるヤツには多大なアドバンテージがあるのだ。

そこんとこを踏まて、異常なくらい”出会いに”に執念を燃やしている野郎どもは、ぜひプログラミングの世界に足を踏み入れてみてください。

最後に余談だが、プログラムが組めるとこんなこともできるよっていうのを紹介しておこう。これらも、プログラミングの基礎知識とＨＴＴＰ通信等のＷＥＢプログラミングの知識があれば比較的簡単に作れる。どうだ、モチベーションが上がるだろ？

●２ショットチャットを自動で何部屋も占領する。各部屋を自動監視し、相手が入ってきたら音とポップアップでお知らせする。
普段、なかなか部屋を取ることができないが、これだとツールが常時監視し、部屋が空いた瞬間に部屋を取ることができる。セキュリティの甘い２ショットチャットだと、入室者の野郎を強制退出させて部屋を乗っ取ることもできるぞ。
また、本来、相手が入出するまで長時間画面の前に張り付いて待機しておかないといけない２ショットチャットで、何か別のことをしながら待つことができるようになる。

●あちこちの書き込み内容を自動収集する
無数にある掲示板を自動巡回し、自分の興味のある人の書き込みを収集する。
自分に興味のある人とは、レベル的には、性別とか住所、年齢などでの絞り込みが可能だが、ピンポイントな出会いを求めているのならキーワードによる収集も可能だ。これで、毎日星の数ほどある書き込みの中から自分の興味がある書き込みを逃すことはなくなるぜ。

●掲示板を自作する
出会いの掲示板自体を自作して運営すれば、もう好き放題だ！
例えば、好みの女の子の書き込みがあれば、その子に返

信をおくり、その書き込みを消してしまえば、ライバルの野郎はいなくなる。まあ、これはレンタル掲示板でも可能だが、自作の場合は、さらに、女の子の掲示板の書き込みは全体的に自分しか返信できないようにすることもできるぞ（一応、他の野郎が返信した時も返信できたように見せかけるが、実際にはその女の子に返信が届かないようにする）




実用禁止!!

ちょいワル

出会い系利用法

―出会うためなら何でもヤれ！―

# ２．出会い系サイトは効率性重視だ

おまえら出会い厨は、当然出会い系サイトを利用したことがあるだろう。いや、きっとあるはずだ。とりあえずあることにしておこう。

ここでの出会い系サイトの定義として、「出会い系サイト規制法」に則って公安委員会への届出がされており、利用者の年齢確認もしっかり行われている大手のネット出会いサービスのことにしてくれ。

そのような大手の出会い系サイトはポイント制なり定額制なりの有料でサービスを提供するサイトが多い。そのため管理もしっかり行き届いていて、われらが”ちょいワル”なテクニックを披露するのは非常に難しいのが実際のところだ。当然のことながら前章で説明した掲示板への書き込みを自動化するなんてことはほぼ不可能だろう。

最初に現代における出会い系サイトの状況について解説しておこう。ひと昔前は、出会い系サイトといえば”サクラ”の存在が疑われていることも多かったが、最近は少なくとも大手の出会い系サイトではサクラのような存在はいないようだ。しかし、大手でないところだと未だにサクラを使って収入を得ている出会い系サイトも少なからず存在するようなので気を付けろ。

ただし大手のサイトでも金品の授受を求める女性の皆様は結構いらっしゃる。いわゆる援助交際とかパパ活だな。出会いにお金をかけたくないおまえらクズ野郎には全くの無縁の人種だと思うが、女性からメールが来てしばらく会話を続け、ある程度打ち解けたところで、援助交際のお誘いが来たりなんかしたら、心の狭いおまえらからすれば「今までの時間と労力を返せ！！！」とグツグツと腹の底から怒りを覚えるだろう。世の中には、そんな援交女子を相手にした場合ですらも、相手に好意を抱かせて無料でいただいてしまう諸先輩方もいらっしゃるが、まあおまえらには無理であろうから、その場合は潔く諦めろ。

出会い系サイトを利用するにあたっては、そのような切り捨てるスキルも必要になってくる。自分にとって不要な相手を的確に見極め、自分の目的に合う相手だけに絞っていくことが重要である。そのためには、前章で説明した「数打ちゃ当たる」的な側面と、効率性という側面を持ち合わせた手法が重要になるだろう。

これらの２つは相反するものではあるが、もちろんこれらを同時に考えるわけではない。

「数打ちゃ当たる」は、最初に会える可能性がある相手を探すために必要になってくる概念である。会える相手と巡り合うためには、縦横無尽にアンテナを張り巡ら

し、まずはメールやメッセージ、ＳＮＳなどでコミュニケーションを取ることができる相手を探すのだ。この作業は出会える確率を広げることが目的であるがため、効率性なんてものは考えず、とにかく手間を惜しんではならない。

会える可能性がある相手へのアプローチに成功した後、次の工程では「効率性」を考えて要領よく出会いに結び付けることが大切だ。メールやメッセージ、ＳＮＳなどでコミュニケーションを取りながら、会う約束を取り付けていく過程で、会える可能性が少ない相手や、自分の目的は達成することができなさそうな相手を切り捨てていく作業を行っていく必要がある。自分に取っての望みが薄い相手とダラダラとやり取りしているのは非常に無駄なものである。そのような暇があったら、ひたすら「数打ちゃ当たる」工程の作業をやれ。

また、この「効率性」の工程では、詳細は後述するが、コミュニケーションの取り方においても、効率性を考えた手法を取り入れて、出会いのチャンスをもれなくモノにできるようにしていきたいところだ。

## メッセージをデータベース化しろ

前述の掲示板の章では、掲示板の書き込み内容を定型化し、ひたすらコピペすることをお伝えした。

定型化するのは、書き込み内容だけでなく、女性陣とのメッセージによる会話の際の会話の内容すらも定型化して効率化を図ることをお勧めする。そもそも、コミュ障予備軍（もしくはコミュ障）の諸君らが、メッセージのやり取りの中で、順次に気の利いた会話ができるとは到底思えない。

出会い系サイト経験者の中でこんな経験はないだろうか？

出会い系サイトでメッセージのやり取りをする相手をゲットすることができたが、いやコミュニケーションを取ろうとすると会話が続かない。それにより、自然消滅という形で終わりをつげ、会うまでに至らないケースだ。このような事態に陥る大きな原因の一つとして、自分が相手からのメッセージに対しての返しがそっけなさ過ぎて相手から愛想をつかされて終わってしまうケースと、相手の返事がそっけなさ過ぎて自分からのメッセージの発信のネタが尽きてしまうケースがあるだろう。例えば、自分は相手に対して質問をする。相手からはそれに対して簡単な回答を返すだけ。自分はその回答に対してコメントをし、別の質問をする。相手は、またそれに対

して簡単に回答をするだけ。その繰り返しになり自分から発信できるメッセージが亡くなって終わってしまう。

このケースの場合、相手に問題があるとは思うが、まあ、決して相手の方も悪気があるわけでない。単に会話の引き出しが少ないか、会話を続けさせるという努力をするのが苦手なだけなのだ。相手の方も、出会い系サイトに登録していたり、こちらからのアプローチにのってきたりしているのだから、一応出会いという願望はあるのだろう。なので、そのような女性陣もゲットできるかどうかはおまえたちの努力次第である。せっかく釣れた相手を決して逃してはいけない。がんばれ！

では、どのようにしていくのか。簡単に言うと、会話の引き出しを大量に持っておくことである。

そのため、事前に会話の内容をデータベース化し、会話の内容や進行度合いから瞬時にベストな内容を引き出してコミュニケーションを取ることができるようなれば、相手がどのような返しを行ってこようが即座に対応できる。極端な話をしてしまえば、相手への質問できるような内容が大量にデータベースとして蓄積されていれば、相手にひたすら質問をして、それだけでコミュニケーションを続けることができるのである。

ひたすら質問をしていくだけでも、どこかで相手が食いつく話題にハマり、会話が弾む可能性もあるし、コミュニケーションを取るうちに相手から自分に対する親近感も湧いてくるようになるため、そのうちいろいろな会話ができるようになるだろう。

さらには相手とのコミュニケーションを取って、実際に会うまで、もしくはホテルでイタす約束をするまでの、そこに持っていくまでの過程を毎回考えるのも面倒である。そのため、こちらも定型化し、毎回、自分のペースで会話を進め、最終的に会う約束を取り付けるのが効率的に出会うための手法となるだろう。つまりは、会話がスタートしてから会う約束を取り付けるまでの一連の会話の流れを作ってしまうのである。

一例を上げると、出会い系サイトでメッセージ交換の工程まで進むことができたら、まずは、いくつかの質問を行いつつ、相手からの質問に答える形でお互いの自己紹介が終わる。その次に、お互いの好みのタイプなどについて会話をし、恋愛的な話題に持ち込む。最後に食事やデートなどの約束を取り付ける工程に移る。この一連の流れをスムーズに進めると結構な確率で会う約束は取り付けることができるだろう。まあ、そのためには、会話の内容も重要になってくるので、この辺りは場数をこなして相手にヒットした会話の振り方をデータベースとして蓄積していく必要があるだろう。本書を読んでいるク

ソ野郎どもに”努力”の２文字は似合わないだろうが、少しくらい努力しろ。本書を読んでいるだけで簡単に出会えと思うな、あまちゃん野郎どもめ。

なお、会う約束を取り付けるまでは、場数をこなして、自分なりの会話データベースを構築することができれば、比較的簡単にできるようになる。しかし、さらにその先、会ったその日に裸のお付き合いをしたいと考えている兄貴たちはさらなるデータベースの蓄積が必要になってくる。

ここでの前提としては、メッセージでやり取りをしている中で、会った日にいきなりベッドでのコミュニケーションを取る約束を取り付けることとするが、これを目的とするならば、かなりの数の女性陣を切り捨てることを覚悟する必要がある。そもそも、どんなにメッセージ上で親密な関係になっても、会っていきなりというのはさすがに抵抗があるという女性がほとんどであるだろう。もちろん、そのような女性でも口説き落とすことができる最強兄貴もいるだろうがコミュ障の貴様らには無理だ。

ちなみに俺様の経験談になるが、メッセージのやり取りでは、会っていきなりは無理と言っていた女性が、電話で話をして盛り上がった後は、すっかり気を許してしまったのか、あっさりと会う約束とホテル直行の約束を取

り付けてしまったことはある。人同士のコミュニケーション、特に恋愛絡みになると、文字でのやり取り→言葉でのやり取り→対面してのやり取り→ベッドでのやり取りとコミュニケーションが濃厚になればなるほど恋愛感情が芽生えやすくなる。まあ当たり前のことだが・・・。しかし、まあ、俺様にしてもそのようなことは非常にレアなケースであり、基本的にはメッセージのやり取りのなかで難しいと判断した場合は、そのままフェードアウトすることにしている。

このように一歩進んだ出会いをするためには、当然ではあるが、かなり確率が低くなるため、まずは、メッセージを交わすことができるようになった相手とは１００％の確率で会えるようにするためのメッセージデータベースを作り上げ、さらに一歩進んだ関係になるためのメッセージデータベースの構築が必要なのである。このデータベースの内容は、他人のものを利用してもおそらく自分の性格や話し方などの個性の違いによってうまく利用できることはないだろう。やはり場数をこなして自分自身で構築していくのが一番の近道になる。

データベースの具体的な構築方法だが、非常に単純だ。Ｅｘｃｅｌなどの表計算ソフトを使用するか、メモ帳などのテキストメモアプリに列挙していくだけで良い。毎回、そこからベストなメッセージを探し出して相手に送るだけだ。なお、データベースが膨大になってくると、

メッセージを探し出すのも苦労してくるようになるだろう。そのような場合、アウロラインプロセッサというアプリを使用すると効率よくメッセージを整理することができる。子ではＰＣ用としてもスマホ用としてもたくさんのアプリがあるので、まあ、よく分からなかったらググれ。

## 有料サイトは無料で利用しろ

ネットの世界では人気の有料出会い系サイトがたくさんあるが、貧乏でお金をかけたくない貴様らに朗報だ。

有料の出会い系サイトでも、おまえらの努力次第で無料で使用できるようになる。まあ、おまえらのような「お金も時間もかけずに効率よく出会いたいよ～」っていう人類最底辺のクズ野郎でも比較的簡単に無料で利用できる方法を説明するから、ひとまず読んでくれ。

まず有料の出会い系サイトであるが、多くは女性の利用者は無料、男性のみ有料の料金体系を取ることで男女の割合のバランスを調整しているサイトが多い。無料の出会い系サイトの場合、まあ、利用したことがあるヤツなら分かると思うが、圧倒的に野郎どもの利用者が多い。男女比が９：１とかでも全然不思議ではない世界だ。

有料の出会い系サイトでは、サイトにもよるが、女性利用者の方が多いサイトすらもある。少しの金額でも有料になったとたんに男性利用者がガクンと減るのだ。おい、野郎ども！どんだけケチなんだ・・・・。当たり前の話だが、それだけ野郎どもにとっては出会う確率が高いサイトであると言える。

まあ、おそらく本書を読んでいるおまえらもケチな人種だろうとだと思うので、有料の出会い系サイトが無料で利用できたら、さぞうれしいだろう。そんな俺様は、出会いには一銭もお金を使わない超ドケチだ。出会い系サイトやアプリに課金したことは一度もない。ラブホ代にお金かかるしね・・・。あと、食事代くらいは出す。

大手の出会い系サイトにはアフィリエイトというシステムを備えているところが多い。まずはそのアフィリエイトについて説明しよう。アフィリエイトとは、インターネットを利用した広告ビジネスの一種だが、一般的には、個人や企業がＷＥＢサイトやブログ、またはインスタグラムやＴｗｉｔｔｅｒなどで広告主の依頼に基づき商品の宣伝を行い、その宣伝により商品が購入されたりすると宣伝した人や企業に一定の代金が支払われるというものだ。個人のブログなんかを見ているとよく広告が貼ってあったりするだろう。最近ではスマホアプリを起動するとアプリ内に広告が出てくることもあると思う

が、これらはほとんどの場合アフィリエイトを利用した広告だ。

一般的には、アアフィリエイトサービスプロバイダ（ＡＳＰ）と呼ばれる広告主と広告を貼って収益を得たい人を仲介するサービスを利用することが多い。出会い系サイトの場合、もちろんＡＳＰを介した広告の貼り付けも可能であるが、多くの場合、出会い系サイトに無料登録を行って年齢確認を済ませてしまえば、専用のＵＲＬが知らされ、そのＵＲＬをブログ等に貼り付けて、ブログの閲覧者がそこから出会い系サイトに入会した場合に一定の収益を得られる仕組みが備わっているのだ。

出会い系サイトのアフィリエイトによって得られる収入は現金の他に、そのサイトで使用できるポイントを得ることができるケースもある。現金で収入を得た場合は、そのお金でポイントを購入すれば、無料で出会い系サイトを利用できることと同じである。

出会い系サイトのアフィリエイトで収入を得るための最も簡単な方法は、知り合いに出会いサイトを紹介して会員登録してもらうことだ。そうだ、おまえらの同類のクソ野郎に会員登録してもらえれば、１人に付き２０００～４０００円の収入になる。いやいや、おまえらのような出会い廚にそのような友達がいるとは思えない。それでも安心してほしい。Ｔｗｉｔｔｅｒやインスタグラム

で出会い系サイトを紹介したら、まあ、それなりに会員登録してくれる人はいるだろう。

ところで、アフィリエイトで収入を得た場合に、現金を目の前にして目的が変わってしまう輩がいる。はじめは出会い系サイトの利用料を稼ぐ目的でアフィリエイトを行っていたのに、いつの間にか現金収入が目的に代わってしまうような金の亡者どもだ。もちろんお金をためて、出会い系サイトで使うのではなく風俗等で散財するのも良いだろう。だが考えてほしい風俗は一瞬の快楽で終わるが、出会いった女は、何回もいただくことができるぞ。コストパフォーマンスの上でも、おまえらにはあくまで”出会い”を目的に稼いでほしいものだ。

そうだ。本書を読んでいるようなおまえらクズ野郎の求めているものは”お金”ではない。”出会い”だ。そこのところを忘れるな。そんなに金が欲しければ働け。

まあ、ともかくお金を出してポイントを購入する必要があるサイトでは、やはり日本人のケチケチ精神が出てしまい、ポイントをバンバン使用するのをためらってしまうが、もともとタダでもらったポイントならためらうことなく使用できるだろう。さあ、思う存分掲示板への書き込みと、女性利用者にメールを送りまくれば良い。

ここで一つ注意が必要なことをお伝えしよう。

このアフィリエイトの制度であるが、出会い系サイトから与えられるＵＲＬを経由して登録してくれる人がいれば報酬が支払われるわけなので、そのＵＲＬをあちこちの掲示板に貼りまくって宣伝する輩が多数いる。中には、その際に有料サイトなのに”完全無料で利用できる”とか”登録したら現金がもらえる”とかの、「おまえ、それ詐欺だろっ」っていう悪質な書き込みまで存在する。これは、このような宣伝を許容していない掲示板にとっては、荒し行為を変わらないし、詐欺的な宣伝は出会い系サイト業者にとっても非常に迷惑であるため、このような書き込みが発見されると、出会い系サイトの登録が抹消さえる可能性がある。

実際に、ほとんどの出会い系サイト業者がこれらの悪質な書き込みを監視しており、また、そのような書き込みをされた掲示板の管理者から出会い系サイトに通報があった場合にはほぼ確実に登録が抹消され、未払いの報酬金もセロとなってしまう。

おまえらにおいても、前述の掲示板への書き込み手法を用いてビシバシと宣伝していたら、いつか登録を抹消されてしまうので、注意してくれ。




実用禁止!!

ちょいワル

# 出会い系利用法

―出会うためなら何でもヤれ！―

# ３．ＳＮＳは出会いの宝庫だ

２０１０年代から急速に勢いを伸ばしてきたＳＮＳは、出会いのツールとしても非常に有能だ。なんせＳＮＳの利用目的自体が人間同士のコミュニケーションであるがため、そこに異性間のコミュニケーションツールとして利用されるのも当然の話だ。

ただ、ＳＮＳというジャンルは非常にあいまいで範囲が広い。Ｆａｃｅｂｏｏｋ、Ｔｗｉｔｔｅｒ、Ｉｎｓｔａｇｒａｍ、ＬｉｎｅがすべてＳＮＳであるというのだが、おまえらにこれらの共通性を見出すことはできるだろうか。俺様はできない。いや、強いて言えば、これらはすべて「コミュニケーションを取ることができるツールである」ということくらいか。

とりあえず、固有のサービス名を挙げて解説すると、どこかから怒られそうなので、ここでは、総合系ＳＮＳ、つぶやき系ＳＮＳ、自己表現系ＳＮＳ、会話・通話系ＳＮＳの４ジャンルに分類しよう。それぞれのジャンルが具体的にはどのアプリのことを言っているかはおまえらのたくましい想像力にお任せしたい。いや、・・おまえら・・・絶対想像力ないだろ？

なので、具体的なアプリを４つに分けて列挙しておく。どれがどのジャンルに該当するかだけは頑張って考えてくれたまえ。

①Ｌｉｎｅ、カカオトーク、Ｓｋｙｐｅなど・・・・
②Ｔｗｉｔｔｅｒ、HONNEなど・・・
③Ｆａｃｅｂｏｏｋ、ｍｉｘｉなど・・・
④Ｉｎｓｔａｇｒａｍ、Ｐｉｘｉｖなど・・・

総合系ＳＮＳ、つぶやき系ＳＮＳ、自己表現系ＳＮＳ、会話・通話系ＳＮＳの４ジャンルのうち、つぶやき系ＳＮＳ、自己表現系ＳＮＳは、正直なところ出会いの機会に恵まれることは少なく、ちょいワル的手法も出る幕がないというのが実情である。もちろん全く出会いがないという訳ではないが、出会う確率を重要視しているちょいワル的出会いとしては、このジャンルに固執する必要もなく、今回は、総合系ＳＮＳ、会話・通話系ＳＮＳの２ジャンルに絞って、ちょいワルな利用方法を説明して行こう。

## 総合系ＳＮＳでは膨大な出会いに飲み込まれるな

このジャンルでの基本としては、今までも何度か言ってきたように「数打ちゃ当たる」を忠実に実行していくことになる。これは、掲示板の章や、出会い系サイトの章で言ってきたことの復習をすればよい。

まずは、複数アカウントを作成していろんな人になる。それぞれのアカウントで、趣味や生年月日、住所などで

異なるプロフィールを登録し、微妙な人物像の違いを表現することで、多くの人の目に留まりやすくする。住所はもちろん実際の住所に近いところにしておかないとあとで困るぞ。あと、年齢も自分の年齢の－５歳～＋２歳くらいまでにしておこう。さすがに１０歳サバを読むのは無謀だろう。

ちなみに、作成したプロフィールは頭に叩き込んでおく必要がある。例えば、実際の住所が神奈川県だとして、プロフィール上では東京都にしていたとしたときに、相手と会話が弾んでうっかりいつの間にか地元が神奈川になってしまったりしないように気を付けないといけない。会話の中で、「オレ、中華街まで歩いて行けるから、２日に一回は中華街でご飯食べてるんだよね～」なんてことを颯爽っと行った日には、相手の女性からしたら？？？である。まあ、その時は、「池袋チャイナタウンのことだよ」って苦しい言い訳でもするがよい。まあ、鼻で笑われるだろうがな。実際のところ、女性は相手のプロフィールをよく見ている。貴様らが、プロフィールに書いてあることと矛盾したことをうっかり言ってしまうと、その矛盾をついてくるかどうかはさておき、十中八区それに気づいていることだろう。それにより相手からの信頼度は落ちていき、出会いからは遠のいていく。

年齢については、プロフィールに登録している年齢の場合の生年月日と干支は頭に入れておくのはマストだ。会

ったときに何かの拍子で干支を聞かれたときに、さっと出てこなかったり、間違ったりしてしまうと、取り返しがつかないからな。まあ、自分の干支が分からないヤツなんて、そうそういないだろうから、一発で年齢をごまかしていることがバレて居たたまれなくなるだろう。

そして、出会い系のコミュニティに書き込みまくる。この場合、アカウントの数×コミュニティの数分、書き込みを行うことができるので、これで出会いの確率がかなり高くなるだろう。

総合系ＳＮＳで”足あと”の機能がある場合は、それを大いに利用しろ。利用できるものは貪欲にどんどん利用しろ。具体的にはこうだ。コミュニティに書き込むと、それに興味を持った人が書き込んだ人のプロフィールを見る。ということは、足あとに残った人は自分に興味を持っている可能性も高いというわけだ。なので、足あとを付けてくれた相手はどんどんメッセージを送って接触を試みると、結構な確率で返事が返ってくるのだ。

足あとを付けてきた相手に対してメッセージを送るときは、足あとをたどってきたことを告げて、相手に興味を持ったことをアピールするような内容にすると好感度も上がるだろう。

足あとからのアプローチも、やりまくれば次第に相手もいなくなってくる。次にターゲットにしたいのが、コミュニティ内のメンバーだ。出会い系のコミュニティに参加しているメンバーは、何かしらの出会いに興味がある可能性が高い。そうなれば、相手からのメッセージや足あとのような何かしらのアプローチがない人に対しても、こちらからアプローチすれば出会いの可能性は高いだろう。

という訳で、出会い系コミュニティの参加メンバーにひたすらメッセージを送っていくわけだが、の時も、足あとからやってきたようなメッセージを送るのが良い。

実際のところ、ＳＮＳを見ている女性の方々で、どこに足あとを付けているかなんていちいち覚えていないことが多いだろう。そこに、足あとをたどってのこのことやってきたおまえらかのらメッセージを見たときに、その女性の方々は、過去に自分自身がおまえらに興味を持っていたのかもっていう錯覚を覚えるケースがある。そうなれば、おまえらの勝ちだ。大勝利だ。出会いまでの距離がぐっと近づくだろう。

さらにコミュティメンバーも尽きてくると、次はプロフィール検索からのアプローチに手法を変えていけ。プロフィールで、おまえらの好き無いように年齢や住所を絞って、ひたすらメッセージを送りまくっていくわけだ

が、もちろんこの時も、足あとからやってきたようなメッセージを送るのが良い。

結局のところ、最終的に、ＳＮＳ参加メンバー全員（もちろん性別、住所、年齢はおまえらの好みで絞られる）がおまえらのターゲットになるわけだが、結局のところ、「数打ちゃ当たる」というのはそういうものなのだ。出会いに向けてひたすら数をこなしていくのがちょいワルの本質である。

ちなみに、そうやって、出会いを求めていった場合に、ＳＮＳは利用者が膨大であるがために、自ずとおまえらとコミュニケーションを取る人数を非常に多くなるわけだが、そのために困った問題も発生してしまう。いや、実際おまえらも、大勢の女性がたと同時並行でコミュニケーションを取ると分かるよ、絶対。

それは、自分自身のプロフェール忘れ問題と相手のプロフィール忘れ問題だ。複数アカウントの登録していた時に、今、自分がどのアカウントを使っているか気を付けないと行けないという点は、前述でもお話ししたが、さらに相手のプロフィール、加えて自分のどのアカウントとどの相手が結びついているのかも頭に入れておかないと、相手と会話した際に相手の方が？？？となってしまう可能性がある。

特に、知り合うきっかけになったＳＮＳ上でメッセージのやり取りをしている間は、自分がどのアカウントを使っているか分かりやすいが、そこからメールや別の会話・通話系ＳＮＳに場所を移してメッセージのやり取りをし始めると、自分がどのアカウントで使用してゲットした相手なのか分からなくなってしまうだろう。

このときやっておきたいのが、プロフィール整理だ。具体的にはＥｘｃｅｌ等の表計算ソフトを使用して、相手のプロフェールと自分のプロフィールを一覧化するのだ。おまえらもＥｘｃｅｌくらい使えるだろ？・・・使えないやつは、メモ帳のようなテキストメモでもよろしい。

横軸に、相手の名前、住所、生年月日、職業、連絡先、趣味など（相手を語る上でキーワードとなるもの）、自分の名前、住所、生年月日、相手との会話メモを並べていくことで、相手と自分との紐づけをデータベース化するのだ。

なお、この中で、”相手を語る上でキーワードとなるもの”と”相手との会話メモ”は非常に重要な役割を果たすため記録を怠るな。どちらも相手とのメッセージのやり取りの中で覚えておいた方が良い事柄を列挙していく欄になる。具体的には、相手の趣味、興味があること、好きなお店、おもしろいエピソード、自分が話したことなどに当たる。これらは実際に会うとき頭に入れておい

て、会話の中で、それらの話題に触れていくことで、会話のネタに困らないし、相手にとっても自分の話したことを覚えていてくれているという好感度アップに役割を果たすことになるだろう。・・・・っていうか、俺様の忌み嫌う出会い攻略みたいになってきたなぁ、オイ。

まあ、これはネットの出会いに限った話ではなく、ビジネスの世界なんかでも同様なんだが、出会った人のプロフィールはしっかり頭に入れて、いかにも自分は相手に興味を持っているかのように接していかないと、相手からも興味を持たれなくなってしまうので、この辺りの努力を惜しんではいけない。

# 会話・通話系ＳＮＳは複数アカウントで攻めろ

まずは、会話・通話系ＳＮＳでどうやって出会うのかということだが、基本は、会話・通話系ＳＮＳで会話する相手を探すのに募集掲示板を利用することになる。要するにメル友募集の掲示板の、ＳＮＳ版だと思ってもらえれば良い。

これらの掲示板は、「会話・通話系ＳＮＳの名称（具体的なアプリ名を入れる）△掲示板」（※△は半角スペース）検をキーワードにして検索すれば大量に出てくる。しかし、一つだけ注意しておかなければならないのは、

これらの掲示板はかなりのグレーゾーンであることを認識しておいてほしい。掲示板によっては露骨に異性の出会いをあおっているところもあり、このような掲示板は「出会い系サイト規制法」の制約を受ける可能性もあるし、そもそも、会話・通話系ＳＮＳの会社が認めておらず、実際の掲示板名を挙げて非難しているケースも存在する。なので、掲示板を利用する際は、比較的シンプルで出会い食の薄い掲示板を利用するようにしておけ。

という訳で、掲示板の話が出てきたところで、やるべきことは決まりだ。書き込みまくれ。ロボットのように流れ作業でひたすら書き込みまくれ。この辺りの手法は掲示板の章で話したこととまったく変わらないので、そちらを参照されたい。

ところで、おまえらは、会話・通話系ＳＮＳは、１アカウントしか実用できないと思っていないだろうか。会話・通話系ＳＮＳは、スマホにアプリとしてインストールとして、電話番号で認証することを基本にしており、基本的には１人１アカウントで利用することが前提になっている。また、電話番号認証せずとも、メールアドレスや他のＳＮＳアカウントで認証する方法もあり、１人あたりいくらでもアカウントを作成できたりするが、それでも、１台のスマホに登録できるアカウントは１つだけなので事実上複数アカウントの運用が難しい。

メインのアカウントを使用して、会話・通話系ＳＮＳの掲示板にＩＤを書き込んだりすると、アジア人の詐欺的なメッセージがかなりうざいのでなんとか、サブアカで出会いを謳歌したい。いや、そもそも、ちょいワルで出会うからには大量のアカウントで攻めたい。

実はできるのだ、これは今のところｉＰｈｏｎｅでは利用できずＡｎｄｒｏｉｄのスマホのみで利用できるのだが、ＳＮＳアプリのアカウントを一つのスマホで複数所有することができるようになるクローンアプリというものがある。代表的なものにＰａｒａｌｌｅｌ　Ｓｐａｃｅ（日本語名：並行世界）というアプリがある、これを利用すれば、１つのスマホで２つ以上のＳＮＳアカウントを作成して利用することができるようになるので、これで裏アカを大量に作成して出会いに利用することができるのだ。

先ほども言ったように、Ａｎｄｒｏｉｄのスマホにしかインストールできないので注意が必要だ。ｉＰｈｏｎｅでも、Ｐａｒａｌｌｅｌ　Ｓｐａｃｅっぽいアプリはいくつも目にするのだが、使い方がよく分からない、または実用できないようなおそらくフェイクアプリであるものだと思われる。ｉＰｈｏｎｅは、公開できるアプリの制約がかなり厳しいので、このようなアプリを公開するのが難しいのだろう。

ｉＰｈｏｎｅしか持っていない兄貴たちは、この機会に、Ａｎｄｒｏｉｄスマホを持ってみるのも良いかもしれない。最近は月額基本料金無料の料金プランを持ち、機種を選ばなければ、端末の代金もポイントとして１００％還元されるスマホ会社もあるので、気軽に契約できるはずだ。また、Ａｎｄｒｏｉｄスマホは、その寛容なアプリ開発環境の特性上、プログラミングの知識を持っていれば、これまたかなり”ちょいワル”な出会いに活用できる。

それでは、Ｐａｒａｌｌｅｌ　Ｓｐａｃｅの使い方を簡単に紹介しよう。

まずは、Ｇｏｏｇｌｅ　ＰｌａｙからＰａｒａｌｌｅｌ　Ｓｐａｃｅをダウンロードしよう。Ｐａｒａｌｌｅｌ　Ｓｐａｃｅは無料で利用できるのでボンビーでケチケチなへっぴり野郎どもも安心してくれ。あとは、アプリを起動してチュートリアルにしたがって進めていけば設定は完了するが、端末によっては、途中で、Ｐａｒａｌｌｅｌ　Ｓｐａｃｅ　－　６４Ｂｉｔ　Ｓｕｐｐｏｒｔというプログラムのインストールを促される場合があり、その場合は、それもインストールしてしまおう。

あとは、すでにインストール済みのＳＮＳアプリを選択して登録すれば、アプリの使用にもよるがログインもしくは新規登録の画面になるので、それで新しいアカウントを作成したらよろしい。もちろん、複数のアプリを登

録することができるので、いろいろなＳＮＳでアカウントを取得しまくれ。

なお、このＰａｒａｌｌｅｌ　Ｓｐａｃｅは、ＳＮＳアプリ専用という訳でなく、例えば、ゲームアプリで複数のアカウントを作成したり、Ｇｏｏｇｌｅアカウントを複数利用できたりもするので、出会い廚に限らず、スマホのヘビーユーザーにはぜひともおすすめしたいアプリである。

これでＳＮＳのアカウントをたくさん作れば、あとはいつものパターンだ。複数の人物になりきって、掲示板に書き込みまくるだけだ。

会話・通話系ＳＮＳも利用者がかなり膨大な数になるため、ターゲットとする相手は無限大だと言っても過言ではないだろう。そのため、今回も総合系ＳＮＳの章でもお話ししたとおり、自分自身のプロフェール、相手のプロフィールを整理しながらコミュニケーションに臨むのは基本となるだろう。




実用禁止!!
ちょいワル
出会い系利用法
―出会うためなら何でもヤれ！―

# ４．やってはいけない出会い系２４時

最後に、今まで本書を読んで犯罪者予備軍になってしまうかもしれないガチワル兄貴たちに、ネットの出会いにまつわる犯罪や逮捕事例などを紹介しよう。世の中には、ネットの世界があたかも匿名であると勘違いし、犯罪行為に至る輩がたくさんいる。出会い系の掲示板をのぞいてみればするに引っかかってくると思うが、１８歳未満への勧誘・斡旋、中には出会いを全く関係のない売春の斡旋や違法ドラッグの販売まで、いろいろな書き込みがあふれている。もちろんこれらの書き込みは”ちょいワル”の精神からはかけ離れている。地球と冥王星くらい離れていると言っても過言ではないだろう・・・おまえらには分からんか・・・・。そう、これらはただの”ワル”だ。はじめに書いたがやっぱり”ワル”はモテない。これらを読んでひと呼吸おいて由緒正しい健全な出会いをするが良い。

ここでは、出会い系サービスの運営者、利用者、利用者を利用する者の３者のそれぞれの観点から紹介していく。ある意味、これから説明していくことを避けていれば、逮捕される心配もないだろう。正しい法律知識を身に付けることが「ちょいワル」でズル賢く出会うための確実な方法につながるだろう。

# 「出会い系サイト規制法」は理解しとけ

最初に出会い系サービスの運営者に対する法律である「出会い系サイト規制法」について説明しよう。

「出会い系サイト規制法」は、２００３年に施行された法律だ。２００３年といえば、インターネットが一般に浸透し、さらに携帯電話からのインターネットに接続できるようになって中学生・高校生のような児童が簡単にＷＥＢサイトにアクセス可能になっていた時代だ。中学生・高校生、さらには小学生までもが出会い系サイトを利用するようになり、しばしば性犯罪等に巻き込まれる事件が発生し、世間をにぎわせることもあった。

このような背景の中誕生した「出会い系サイト規制法」だが、正式名称を「インターネット異性紹介事業を利用して児童を誘引する行為の規制等に関する法律」と言い、正直おまえらが覚えるのは不可能だ。実際のところ「警察庁」でも通称として「出会い系サイト規制法」を用いており、何でわざわざ覚えにくいやたらと長い名称にするんだよって、賢すぎて一回ひっくり返ってバカになった俺様には全く理解できない。まあ、法律の世界にも細かい決まり事とかいろいろあるのだろう。

この「出会い系サイト規制法」であるが、２００８年に大改正が行われ、この時の改正が今の出会い系サイト界隈を形成するのに大きな影響を及ぼしている。

「出会い系サイト規制法」は基本的には１８歳未満の出会い系サイトの利用禁止をサービス業者側・利用者側双方に向けて定めた法律である。基本的には、１８歳未満の出会い系サイト禁止と１８歳未満への交際誘引禁止を定めた法律であるが、２００８年の改正によって、出会い系サイト運営には、公安委員会への届出が必要になったことと、利用者への年齢確認の義務が課せられることとなったのだ。

もうこれには出会い系サービス業者にとっては大打撃で、公安委員会への届出は、まあやればいいのでが、年齢確認の仕組みを構築しないといけない。もともと有料の出会い系サイトの場合は、利用者にクレジットカードを支払いを行ってもらえれば、それで年齢確認になるし、それ以外の支払の場合においても、免許証などの身分証明書を写真などに撮ってアップロードしてもらえればそれで済む話だ。一方、利用料が無料の出会い系サイトでは、今まで、もともと利用者は何も登録作業を行うことなく匿名で、手軽に利用していたような人達なので、身分証明書のアップロードとなると敬遠する人がほとんどになり、出会い系サイトの運営が困難になった。これにより、無料の出会い系サイトが激減していったのだ。

という訳で、「出会い系サイト規制法」とはどういうものなのかお分かりいただけただろうか。次に実際の摘発

例を紹介しよう。もちろん純粋に公安委員会への届出がされていなかったり、利用者の年齢確認がされていなかったりするために摘発されたシンプルな例はたくさんあるのだが、ここではかなりグレーゾーンな摘発例を紹介する。なお、１８歳未満への交際誘引による逮捕例は次章で取り上げる。

●フリマサイト運営で逮捕

２０１６年、出会い系サイト規制法違反容疑で、横浜市保土ケ谷区桜ケ丘のインターネットサイト運営会社社長が逮捕された。このサイトでは掲示板で女性側が下着などを販売し、男性側が同社の口座に代金を振り込むことで、同社が販売を代行するサービスを提供していた。一方で、出会い系サイトとしての届出は行っていなかったにも関わらず女性側が個人の連絡先を書き込み、男性側が直接出会えるような掲示板もあり、実質上の出会い系サイトとして機能していたという。中でも女子中高生の書き込みも多数あり、それが問題視され逮捕に至った。

●チャットアプリを作成して逮捕

２０１７年、スマートフォン向けの「出会い系アプリ」を運営したのに、管轄の公安委員会に届け出なかったとして、川崎市のアプリ開発会社の経営者ら男性２人が、出会い系サイト規制法違反（無届け）の疑いで愛知県警に逮捕された。報道によると、２人がチャットアプリの開発・公開を行い、そのアプリは、ユーザーはチャット

相手を募集して、出会った人とメッセージのやり取りができるというものだった。

このアプリはチャットアプリというジャンルではあり、出会い系サイトとしての届出は行っていなかった。しかし、利用者の募集内容から、実態は「出会い系サイト」とあると判断され逮捕に至っている。他の例でも、規約などには、「異性交際を目的とした出会い」は禁止、「異性とのサービス出会い・交際を斡旋するものではありません」との記載をしていても書き込み実態が”出会い”であるがために逮捕されているケースもあり、やはり実態重視での摘発がなされるようだ。

これら２例の摘発例を見てわかる通り、出会い系サイトとして運営していなくても、実態として男女の出会いが発生するようなサイトは、出会い系サイトとみなされてしまう。このサイトやアプリの管理者は常に書き込み内容を監視し問題のある書き込みは削除するなとの対応が求められるだろう。また、無料の連絡掲示板等で掲示板をレンタルし、安易に「メル友募集掲示板」なんかを開設してしまうと、書き込みの内容によっては摘発の対象となってしまう可能性もあるため注意する必要がある。

## ロリになったらアカン

一般的に、日本人はロリコンが多いという。歴史的に見れば江戸時代くらいまでは、１０代前半の少女が結婚し子供を産むのも珍しくなく、もともとはそれが自然の摂理であって、現代社会においては、小中高と一般的な教育課程の仕組みが出来上がり、自立した生活を送ることができるようになるのがおおよそ１８歳以上になり、その社会の仕組みのために晩婚化が進んだに過ぎないのではないだろうか。

そう考えると、ロリコン野郎どもは、もっとも人間らしく、まっとうな生物なのかもしれない・・・。いや、まあ、現代においては、犯罪者予備軍の烙印を押されるけどな。

という訳で、ここでは１８歳未満との出会い絡みの事件・犯罪について解説する。前述の通り、１８歳未満の少女が好きで好きでたまらないロリコン諸君も多数いるだろうが、なんせ、現代の法律では、１８歳以上の大人が１８歳未満の少女との接点を完全になくす方向で働いている。なので、残念だが、君たちロリコン諸君たちも、その欲望をぐっとこらえ生きていってほしい。ちなみに、年を取ってくると１５歳も１８歳もまったく変わらない気がするのだが俺様だけだろうか・・・。あと、俺様は１５歳未満には全く欲情しないが、一般的にロリコンってどこまでの人を言うんだろうな。俺様は１５歳なら全然ＯＫだがロリコンか？

さて、１８歳未満の異性との出会いを語るには、前述の出会い系サイト規制法の他に、「児童買春・児童ポルノ禁止法」、「淫行条例」などがかかわってくる法律・条例になるだろう。

まずはこれら２つの法律・条例について解説しよう。

まず「児童買春・児童ポルノ禁止法」からだが、これは１９９９年に制定され、正式名称を「児童買春、児童ポルノに係る行為等の規制及び処罰並びに児童の保護等に関する法律」と言い、これまたやたらと長い名称だ。ここで”児童”というのは１８歳未満の人のことを指す。この法律で記載されている点は、児童買春の禁止と児童ポルノ所持の禁止だ。児童買春の禁止については、言葉通りであるが、１８歳未満の児童を売春の対象にすると罰せられる。児童ポルノの禁止というのは、児童ポルノの所持に対する規定になる。

児童ポルノの定義については、「衣服の全部または一部を着けない児童の姿態であって性欲を興奮させ又は刺激するもの」とあいまいな定義がされており、専門家や関係者によって日々議論が繰り広げられているが、今のところ、基本的には１８歳未満の児童の性的な裸の写真だと思ってもらえれば良い。そのため、絵やＣＧ、また「１８歳以上の者が１８歳未満のように見える演技をし

ている」ようなＡＶもあるがそれらは摘発の対象にはならない。

次に「淫行条例」だがこれは法律ではなく、各自治体が制定している条例である。そのため、都道府県によって条例の内容や罰則に違いがある。そもそも「淫行条例」という言葉は通称であり、正式名称も自治体によって異なる。とは言え、基本的には１８歳未満との「わいせつな行為」「みだらな性交」を禁止する条例という点では大差はない。

「淫行条例」は、例えば、１８歳未満の児童と結婚を前提に交際していて、その過程での性行為の場合は、処罰の対象にならない。しかし、この辺りの判断基準が非常にあいまいなため、当事者双方が「『真摯な交際関係』の上で性行為があった」と考えていても、「淫行」に当たると判断され逮捕されるケースもある。このようなケースはたいていが児童の親が告発することで発生する。要は親公認の交際でなかったら罪に問われることが大いにあるということだ。

ネットで１８歳未満の児童との接点が生まれた場合は、おまえらも注意する必要があるだろう。基本的に男女１対１で会うのは控えた方が良い。仮に何もやましいことをしなかったとしても「未成年者略取」「未成年者誘

拐」など、正直、おまえらに着せられる罪などいかようにもできる。

それでは、これらの法律・条例での逮捕例を紹介しよう。

●出会い系規制法で初の逮捕
２００３年に横浜市に住む無職の男性が出会い系サイト規制法違反（異性交際誘引）の疑いで逮捕された。警察庁によると、これが出会い系規制法施行後初めての逮捕だということだ。この男性は、携帯電話で出会い系サイトの掲示板に「１３歳以下」と交際相手の希望年齢を明記し「援２～で会える子いませんか？」と２万円で交際を持ち掛ける書き込みをし、それによって逮捕された。

要は２万円で援助交際できる１３歳以下の少女を募集して逮捕されたということだな。実際に援助交際を行ったのかどうかは分からないが。この逮捕から分かる通り、１８歳未満の児童に対して援助交際や性行為を持ちかけるような書き込みをネット上に行っただけで逮捕される可能性があるということだ。巷の掲示板を見ると、このような書き込みが非常に多くみられるが、もちろんほとんどが逮捕されずにスルーされており、この男性は見せしめの意味も強かったのだろう。

●女子高生に上半身裸の画像を送信させて逮捕
２０２２年、熊本市に住む小学校教諭の男性が児童買春・児童ポルノ禁止法違反（製造）容疑で逮捕された。この男性は、女子高生とチャットアプリを通じて知り合い、その女子高校生（当時１５歳）が１８歳未満と知りながら、上半身裸の画像１枚を撮影させて送信させ、スマートフォンに保存した疑いだという。

このように１８歳未満の少女と会わなくても、例えば、裸の写真を送ってもらうことで、児童ポルノの所持として摘発される。もし一方的に女子高生から全裸写真が送られてきたどうなるのだろう・・・と思うと怖くて夜も眠れなくなるが、まあ、そんな女子高生はほぼいないだろうから、おまえらも安心しろ。

# 美人局・ロマンス詐欺にひっかかるな

出会いを募集する掲示板などを見ていると、女性からの「セ〇レ募集しちゃいます」などの野郎どもにとってうれしい書き込みであふれかえっていたりする。おまえらも分かっていると思うが、一応分かっていないヘナチョコ兄貴のために行っておくが、十中八九ウラがある。あと、「アマギフくれたら何でもするよ」なんていうあまーい取引なんてのも存在するが、こちらも一応言うと、

だいたいアマギフ（アマゾンギフト券）を送ってしまったら最後、その女性とは音信不通になるだろう。

後者の例は詐欺として非常に分かりやすい、そして、まんまと騙されたうっかりさんも出会い系を利用していた後ろめたさと、だまし取られたお金が少額なため訴えることも少なく、このような詐欺事件は表には出にくく、犯人も逮捕されることがないだろう。

ちなみに、余談になるが、本書執筆のための調査の過程で、俺様は純粋に「お金ください」っていう女性の書き込みに返事をしてみたことがある。その女性はスマホゲームの課金のお金が欲しいらしく、欲しい金額を聞くとガチャでほしいアイテムが出るまでお金が欲しいということで１０万円になるかもしれないし、２０万円になるかもしれないとのことだった。ちなみに、その女性は、何か対価を払うことなく純粋にお金が欲しいそうで、以前、それでお金をくれた神男がいたそうだ。俺様はその崇高なる賢者に敬意を払いつつ、その女性の将来を心配しながら、そっと会話を終了した。

話が逸れたが、前者の「セ〇レ募集しちゃいます」のような野郎どもにとってウハウハな書き込みであるが、こちらも調査のためにいろいろと返事をしてみたが、まあ、実に様々なウラがある。

まず犯罪性の無いケースだと、野郎どもにとって夢のような書き込みに対して返信すると出会い系サイトの宣伝が返ってくるというものがある。純粋の出会い系サイトのURLを送りつけてくるものから、「出会い系サイトで話をしたい、話をするためにはポイントを購入する必要がある」というポイントの購入まで促すものまである。これらは、おそらくアフィリエイトで収入を得ようとしている輩か、もしくは出会い系サイト運営者の仕業だと思われる。出会い系サイト運営者のケースの場合、その出会い系サイトはまともに機能している可能性は低く、このようなポイント詐欺で稼いでいるケースが多いので注意が必要だ。これらのケースの場合、セフ○を募集しているので結局、宣伝だけで何もさせてくれなかったという騙された感があるかもしれないが、まあ犯罪に問われることは少ないだろう。出会い系サイトそのものが詐欺的な運営をしている場合は、そちらの事案として摘発される可能性はあるが・・・。

次に犯罪性のあるケースを紹介して行こう。

野郎どもにとってウハウハな書き込みに対して返信することで、受ける可能性がある被害として以下のようなものが挙げられる。

①美人局
②ぼったくりバーに連れていかれて大金を取られる

③ギフト券詐欺
④ロマンス詐欺

まあ、ここに挙げた以外にも様々な手口があるが、ひとまずこれくらいにしておこう。

まずは、①の”美人局”・・・おまえら読めるか？

”つつもたせ”と読むが、これは、女性が男性に対して性行為などの誘惑をし、それに応じてのこのこと出てきて性行為をしてしまった野郎に対して、その女性とグルの男から因縁を付けられて金銭を脅し取る行為のことを指す。

場合によっては、性行為に及ぶ前に、グルの男が出てきて金銭を脅し取られるケースもあり、この場合、のこのこと出てきたへっぴり野郎が不憫でならない。

これらはもちろん犯罪行為なので警察に駆け込めば取られたお金を取り返すことも可能だと思うが、まあ、のこのこへっぴり野郎もやましい気持ちがあるため泣き寝入りする可能性が高く、それを当て込んだ犯罪と言えるだろう。男なら、堂々と警察に「セックスしようと会いに行ったらお金を取られました！！」と声を張り上げていってほしいものである。俺様はそんなことせずに泣き寝入りするが・・・。

②のぼったくりバーに連れていかれるって言うのも美人局と似た手口であるが、こちらは女性と会うと、行きたいお店があると言われて付いていったら、その女性とグルになっているお店で高い代金をぼったくられるというものだな。現金がなかったら、やくざ的な男にコンビニまで連れていかれて、その場で現金を引き出さされるといったことや、消費者金融に連れていかれて借金させられるというなかなかのブルブルものの被害にあうケースもある。

③のギフト券詐欺は、①②に比べたら、だまし取られるお金が少額なのが特徴だ。現在、アマゾンギフトや、ｉＴｕｎｅギフトのようにオンライン上で購入でき、かつオンライン上で譲渡できるギフト券が数多く出回っている。アマゾンギフトや、ｉＴｕｎｅギフトは、その特性から匿名性が高く、軽い気持ちで詐欺に手を染めるものも少なくない。なお、現金の代替として匿名性が高いものとしては他に暗号通貨も挙げられるが、こちらは日本ではまだまだ普及率が低く、少額詐欺の対象にはなっていないのが現状である。

それでは、ギフト券詐欺とはどのようなものなのか解説しよう。

ギフト券詐欺は、大きく２種類の手法が存在する。ひとつは、ギフト券を送ってくれたら、自分の裸の写真の送

付や、性行為を行うと約束をし、野郎どもにギフト券を送らせる。野郎どもがギフト券を送ったら、それっきり雲隠れし、ギフト券をかすめ取るというものだ。もう一つは、メールやＳＮＳである程度親密度が増した段階で、病気や家庭の事情などでお金に困っているという話をし、すっかり骨抜きになっている野郎どもにギフト券を送らせる手法がある。もちろん送ったら最後、それっきり音信不通になる。たまに、まだまだギフト券をかすめ取れそうなカモどもの場合、次から次にギフト券をかすめ取っていくケースも存在する。

ギフト券ということもあり、全般的に少額詐欺が多いが、その中でも後者は、ある程度親密度も高くなり、野郎どもも相手に惚れ込み、信用してしまう可能性も高いため、比較的高額な金額を請求されるケースも多い。前者のケースでは、詐欺師側の特に難しい駆け引きの必要なく「数打ちゃ当たる」的な側面があるので、中高生がこのような詐欺を働いているケースも多くみられる。

うー、せこい・・・。それにしてもせこい。このような詐欺は、やはり出会い系サイトを利用している後ろめたさと被害額が多くて数万円程度の少額であることから、表沙汰になりにくい特徴がある。おまえらもこのような初歩的な手には引っかからないように気を付けることだ。

④のロマンス詐欺は、ネットで知り合った海外の相手を言葉巧みに騙して、恋人や結婚相手になったかのように振る舞い、金銭を送金させるという詐欺である。先ほどのギフト券詐欺に相通じるところもあるがその規模がまったく違う。国を跨いだ国際的な詐欺になるため、国際的な詐欺組織が関与していることも多い。

ロマンス詐欺では、比較的に長期に渡ってお互いにコミュニケーションを取り、恋愛感情を持たせたり、結婚の約束をしたりするなどもして、相手を信頼させることで最終的に大金をせしめるという手法を用いる。万が一、詐欺にあってしまった場合は、国際的な犯罪ということもあり、現状ではそのお金を取り戻すすべはほぼないようである。

このようにネットでの出会いは、様々な危険も伴うため、一番に基本は、おいしすぎる話には飛びつかないことが大切だ。正直、ごくまれに本当においしい話もあるのだが、それは本当にレアなケースなので、リスクを考えると、とりあえず美味しい話はスルーするに限る。

以上で、ネットでの出会いに当たって”やってはいけないこと”と”やられてはいけないこと”を説明は終わるが、これから出会い厨として名を馳せていくであろう諸君たちにとっては、非常に重要なことなので、しっかり頭に入れておこう。

これで、おまえらは立派な”ちょいワル”な出会い厨だ。怒られるギリギリのところで出会いまくれ！

最後に繰り返すが、もし怒られたら、すなおに謝って反省しろ！

そこに反発して、みすみす誰かの逆鱗に触れるようなことはあってはならない。いろいろな問題を回避しつつ、ちょっとだけズル賢く、人より多くの出会いをするのが”ちょいワル”な出会い厨だ。

薄幸で、クズなおまえらに幸あれ。




実用禁止!!

ちょいワル

出会い系利用法

ー出会うためなら何でもヤれ！ー

# おわりに

読み終えて、いかがだっただろうか。

これで日ごろから出会いに勤しんでる野郎も、そうでない出会い初心者野郎も立派なクズ出会い厨になれるのではないだろうか。

ただしだ、冒頭でも書いたがもう一度言う。

基本的に本書に書いてあることは実用禁止だ。仮に実用して誰かに怒られてしまったとしたら素直に謝って反省しろ。それが”ちょいワル”の精神なので心しておくように。あと違法行為は絶対にしてはいけない。これらができなければただの”ワル”だ。これだけは断言しておくが、”ワル”はモテない。

実は本書の一番の目的は、本書と読むことで、”出会い”の方法はいろいろあることを知り”出会い”に対するモチベーションを上げていただくことにあったのだ。例えば、こんな経験はないだろうか。Ｆ１のグランプリをテレビ観戦することで、当然自分が急にＦ１レーサーになることはあり得ないが、その代わりとしてちょっとドライブしてみたくなったり、ハッピーエンドを迎えた恋愛ドラマを見て、自分恋愛したくなったり・・・・。

まあ、これらと一緒だと思ってくれれば良い。本書を読んだ兄貴たちも”出会い”を求めたくなってはいないだろうか。なってくれていれば幸いだ。

本書では、いろいろ失礼なことを言ってすまなかったが、まあ、これも、本書を読んだガチムチ兄貴たちに”出会い”のモチベーションを上げてもらおうと敢えて厳しく書かせてもらったもので、いわば愛のムチだと思ってもらい。（まあ、こんな本を読んでいる野郎であるからにはきっとクズ野郎だろうと思うが・・・）

本書を読んでいただいた女性の方々、いかがでしたでしょうか。思った以上にクズでしたでしょうか。思ったほどではなかったでしょうか。どちらにしても本書で書いたようなことを実践しているクソ紳士たちはたくさんいます。本書がそのようなグズ出会い厨のことを知るきっかけとなり、より良い出会いができるようになったことを心から願っております。

さて、はじめに書くとなんか自慢っぽいのと、ウソくさいっぽいのと、宣伝っぽいので、最後に書くが、俺様も相当な出会い厨だ。ここ最近は、だいぶん減ってきたが、それでも年間１０人くらいとはベッドでのお付き合いをしている。このあたりの話を内輪でしていると「どうやってるの？」とか「攻略法を教えてくれ」とか簡単に行ってきやがるクソどもが多くいるが、結論から言う

と、自分の頭の中でそこまでの攻略法なんてまとまってもいないし、仮に一定のメソッドが出来上がっていたとして、それを他人に教えてもうまくいくとは思えない。

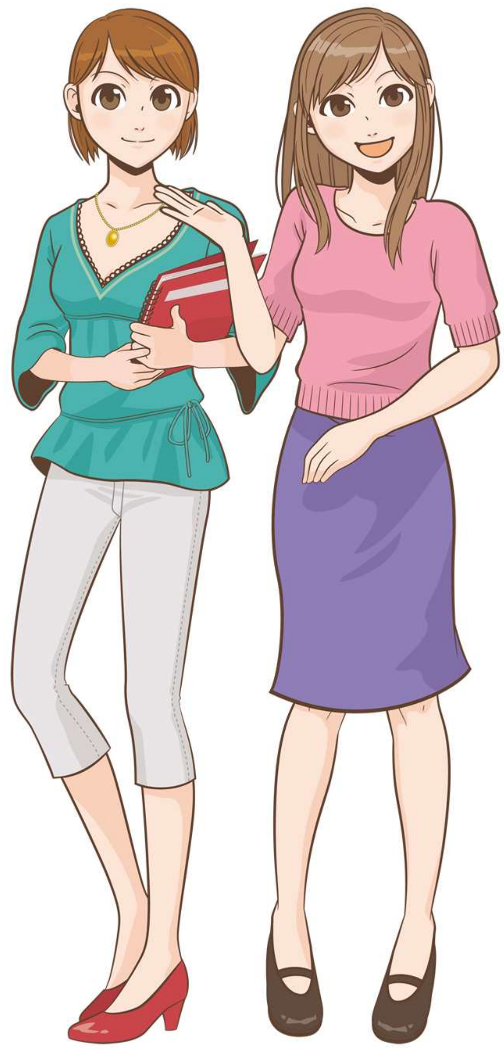
Ａｍａｚｏｎでは、出会いの攻略本的な本が星の数ほど販売されているが、これらの内容が参考になる・ならないに限らず、万人が同じことをしても同じような結果にはならないだろう。各人には各人に合った出会い方があるものである。

機会があれば、自分の頭の中を整理して自分自身の攻略法をまとめ、読み物として書いてみても面白いと思うが、本書を読んでいらっしゃる兄貴たちも、場数をこなし、自分なりのメソッドを組み立てていくことをお勧めする。

最後に、長年「ネットでの出会い」を研究し、実践し、支援する立場として思うことは、今後も”ネットでの出会い”がなくなることはないだろうが、それがより健全に、より身近な方向に進み、人類みんなが良い出会いに恵まれる世界になっていってほしいということに尽きる。

２０２２年４月　ちょいワルオオカミ（「出会い系ざんまい！」管理事務局）





実用禁止！！
ちょいワル出会い系利用法
－出会うためならなんでもヤれ！－

２０２２年４月　初版　発行

著者　　ちょいワルオオカミ
発行者　「出会い系ざんまい！」管理事務局

お問い合わせ先　 info@deaiz.info